

第4 【経理の状況】

1. 四半期連結財務諸表の作成方法について

当社の四半期連結財務諸表は、「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」（平成19年内閣府令第64号）に基づいて作成しております。

2. 監査証明について

当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、第2四半期連結会計期間（平成25年7月1日から平成25年9月30日まで）及び第2四半期連結累計期間（平成25年4月1日から平成25年9月30日まで）に係る四半期連結財務諸表について、新日本有限責任監査法人による四半期レビューを受けております。

1 【四半期連結財務諸表】
 (1) 【四半期連結貸借対照表】

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,023,845	3,489,097
受取手形及び売掛金	※2 10,025,310	10,460,944
商品及び製品	1,052,261	1,118,419
仕掛品	259,908	299,656
原材料及び貯蔵品	894,140	923,641
繰延税金資産	347,654	347,919
その他	398,832	213,029
貸倒引当金	△2,595	△4,132
流動資産合計	16,999,357	16,848,575
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	3,395,672	3,556,378
機械装置及び運搬具（純額）	2,320,575	2,799,262
土地	3,373,793	3,373,793
建設仮勘定	561,236	419,030
その他（純額）	1,014,462	1,214,825
有形固定資産合計	10,665,741	11,363,291
無形固定資産	203,372	232,856
投資その他の資産		
投資有価証券	9,707,738	12,551,887
繰延税金資産	149,748	35,956
その他	1,040,969	1,330,437
貸倒引当金	△4,154	△4,164
投資その他の資産合計	10,894,302	13,914,117
固定資産合計	21,763,415	25,510,264
資産合計	38,762,773	42,358,840

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	※2 7,541,617	7,831,884
短期借入金	1,654,971	1,785,373
リース債務	13,744	21,866
未払法人税等	140,505	198,125
役員賞与引当金	32,210	14,470
その他	※2 2,487,136	2,937,240
流動負債合計	11,870,185	12,788,960
固定負債		
長期借入金	2,716,256	2,112,382
リース債務	54,197	83,332
退職給付引当金	2,792,497	2,807,737
その他	61,372	471,841
固定負債合計	5,624,323	5,475,294
負債合計	17,494,508	18,264,255
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,753,085	4,753,085
資本剰余金	4,362,942	4,362,942
利益剰余金	10,844,253	11,904,603
自己株式	△495,938	△496,099
株主資本合計	19,464,342	20,524,531
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,829,523	2,824,812
為替換算調整勘定	△605,845	128,824
その他の包括利益累計額合計	1,223,678	2,953,636
少数株主持分	580,244	616,418
純資産合計	21,268,264	24,094,585
負債純資産合計	38,762,773	42,358,840

(2) 【四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書】
【四半期連結損益計算書】
【第2四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
売上高	16,340,266	18,038,198
売上原価	13,137,002	14,597,527
売上総利益	3,203,264	3,440,671
販売費及び一般管理費	※ 2,891,497	※ 3,103,045
営業利益	311,766	337,625
営業外収益		
受取配当金	39,685	49,407
持分法による投資利益	627,890	925,914
その他	54,150	92,083
営業外収益合計	721,726	1,067,406
営業外費用		
支払利息	40,347	33,626
為替差損	44,047	—
その他	17,263	5,426
営業外費用合計	101,658	39,052
経常利益	931,834	1,365,979
特別利益		
固定資産売却益	—	2,469
関係会社清算益	—	1,467
受取保険金	3,640	1,199
特別利益合計	3,640	5,136
特別損失		
固定資産処分損	19,087	16,008
投資有価証券売却損	11	—
投資有価証券評価損	80,621	—
関係会社出資金売却損	2,181	—
会員権売却損	500	—
特別損失合計	102,402	16,008
税金等調整前四半期純利益	833,073	1,355,107
法人税等	69,517	149,559
少数株主損益調整前四半期純利益	763,555	1,205,547
少数株主利益	20,344	12,034
四半期純利益	743,211	1,193,513

【四半期連結包括利益計算書】
【第2四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	763,555	1,205,547
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△159,168	984,668
為替換算調整勘定	—	122,133
持分法適用会社に対する持分相当額	88,966	635,529
その他の包括利益合計	△70,201	1,742,331
四半期包括利益	693,354	2,947,879
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	673,009	2,923,471
少数株主に係る四半期包括利益	20,344	24,407

(3) 【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	833,073	1,355,107
減価償却費	731,818	640,346
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	15,195	15,239
受取利息及び受取配当金	△48,754	△51,328
支払利息	40,347	33,626
持分法による投資損益 (△は益)	△627,890	△925,914
固定資産売却損益 (△は益)	—	△2,469
固定資産処分損益 (△は益)	19,087	16,085
関係会社出資金売却損益 (△は益)	2,181	—
受取保険金	△3,640	△1,199
売上債権の増減額 (△は増加)	231,518	△407,143
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△12,359	△124,059
仕入債務の増減額 (△は減少)	△666,123	276,549
その他	62,946	49,468
小計	577,399	874,309
利息及び配当金の受取額	419,495	309,458
利息の支払額	△49,838	△27,624
保険金の受取額	6,141	—
法人税等の支払額	△327,171	△167,583
法人税等の還付額	—	65,544
営業活動によるキャッシュ・フロー	626,026	1,054,103
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△70,188	△51,888
定期預金の払戻による収入	34,934	90,588
有形固定資産の取得による支出	△488,819	△926,753
有形固定資産の売却による収入	51,548	20,531
投資有価証券の取得による支出	△5,952	△6,174
投資有価証券の売却による収入	125	—
関係会社出資金の売却による収入	70,074	—
関係会社株式の取得による支出	△235,082	△40,188
関係会社の清算による収入	—	1,467
貸付けによる支出	△73,980	△5,000
貸付金の回収による収入	14,920	—
その他	△9,332	△45,850
投資活動によるキャッシュ・フロー	△711,751	△963,268

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△74,167	272,462
長期借入れによる収入	2,270,600	—
長期借入金の返済による支出	△2,878,018	△767,546
自己株式の取得による支出	△18	△15
自己株式の売却による収入	5,095	—
配当金の支払額	△132,162	△132,197
少数株主への配当金の支払額	△7,250	—
その他	△2,519	△1,616
財務活動によるキャッシュ・フロー	△818,441	△628,913
現金及び現金同等物に係る換算差額	△9,923	42,029
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△914,090	△496,048
現金及び現金同等物の期首残高	4,570,435	3,804,361
現金及び現金同等物の四半期末残高	※ 3,656,345	※ 3,308,312

【注記事項】

(継続企業の前提に関する事項)

該当事項はありません。

(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更)

該当事項はありません。

(会計方針の変更等)

当第2四半期連結累計期間(自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)

(有形固定資産の減価償却方法の変更)

当社及び国内連結子会社は、有形固定資産(平成10年4月1日以降に取得した建物(附属設備を除く)、工具、器具及び備品のうち量産金型、及びリース資産を除く)の減価償却方法について、従来は定率法によっておりましたが、第1四半期連結会計期間より定額法に変更しております。

当社グループは、近年の積極的な海外投資等の事業展開を踏まえて、前連結会計年度末に新たな「中期経営計画」を策定し、その過程において固定資産の償却方法についての見直し作業を実施致しました。

この結果、塗料関連事業及び自動車製品関連事業のいずれにおきましても、既存の国内生産設備は、今後稼働状況が安定していくことが見込まれ、また、新たな「中期経営計画」における国内生産設備に関する投資は、汎用性が高く長期に亘り平均的かつ安定的に稼働する設備に限定されていることから、定額法による減価償却の方法を採用することが、固定資産の費消状況の経済的実態を反映できると判断するに至りました。

この変更に伴い、従来の方法によった場合に比べて当第2四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益は65,299千円それぞれ増加しています。なお、セグメント情報に与える影響については、当該箇所に記載しております。

(四半期連結財務諸表の作成にあたり適用した特有の会計処理)

当第2四半期連結累計期間(自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

(四半期連結貸借対照表関係)

1 偶発債務

次の会社等の金融機関からの借入やリース債務に対し、債務保証を行っております。

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
SRN Sound Proof Co., Ltd.	94,080千円	82,104千円
Autoneum Nittoku Sound Proof Products India Pvt. Ltd.	373,848 "	387,334 "
PT. TUFFINDO NITTOKU AUTONEUM	430,377 "	504,465 "
計	898,305 "	973,904 "

※2 四半期連結会計期間末日満期手形の会計処理については、満期日に決済が行われたものとして処理しております。

なお、前連結会計年度末日が金融機関の休日であったため、次の連結会計年度末日満期手形を満期日に決済が行われたものとして処理しております。

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
受取手形	234,062千円	—
支払手形	40,906 "	—
設備支払手形	7,045 "	—

(四半期連結損益計算書関係)

※ 販売費及び一般管理費のうち主要な費目及び金額は次のとおりであります。

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
給与手当	741,753 千円	843,630 千円
退職給付費用	96,574 "	105,220 "
役員賞与引当金繰入額	13,790 "	14,470 "

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係)

※ 現金及び現金同等物の四半期末残高と四半期連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係は、次のとおりであります。

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
現金及び預金	3,800,428 千円	3,489,097 千円
預入期間が3か月を超える定期預金	△144,083 "	△180,784 "
現金及び現金同等物	3,656,345 "	3,308,312 "

(株主資本等関係)

前第2四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)

1. 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成24年6月26日 定時株主総会	普通株式	133,164	6	平成24年3月31日	平成24年6月27日	利益剰余金

2. 基準日が当第2四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第2四半期連結会計期間の末日後となるもの

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成24年11月7日 取締役会	普通株式	88,776	4	平成24年9月30日	平成24年11月30日	利益剰余金

3. 株主資本の著しい変動

該当事項はありません。

当第2四半期連結累計期間(自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)

1. 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成25年6月25日 定時株主総会	普通株式	133,163	6	平成25年3月31日	平成25年6月26日	利益剰余金

2. 基準日が当第2四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第2四半期連結会計期間の末日後となるもの

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成25年11月6日 取締役会	普通株式	88,775	4	平成25年9月30日	平成25年11月29日	利益剰余金

3. 株主資本の著しい変動

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額(注)3
	塗料関連	自動車 製品関連	計				
売上高							
外部顧客への売上高	6,568,113	9,765,212	16,333,326	6,940	16,340,266	—	16,340,266
セグメント間の内部売上高 又は振替高	1,800	—	1,800	—	1,800	△1,800	—
計	6,569,913	9,765,212	16,335,126	6,940	16,342,066	△1,800	16,340,266
セグメント利益	198,421	110,285	308,706	3,059	311,766	—	311,766

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、保険代理業であります。

2 調整額は、セグメント間取引消去によるものであります。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更に記載のとおり、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更したため、報告セグメントの減価償却の方法を改正後の法人税法に基づく方法に変更しております。

この変更によるセグメント利益に与える影響は軽微であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ 当第2四半期連結累計期間(自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額(注)3
	塗料関連	自動車 製品関連	計				
売上高							
外部顧客への売上高	7,908,230	10,123,181	18,031,412	6,786	18,038,198	—	18,038,198
セグメント間の内部売上高 又は振替高	1,800	—	1,800	—	1,800	△1,800	—
計	7,910,030	10,123,181	18,033,212	6,786	18,039,998	△1,800	18,038,198
セグメント利益	317,389	17,369	334,758	2,867	337,625	—	337,625

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、保険代理業であります。

2 調整額は、セグメント間取引消去によるものであります。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

会計方針の変更等に記載のとおり、当社グループは、有形固定資産（平成10年4月1日以降に取得した建物(附属設備を除く)、工具、器具及び備品のうち量産金型、及びリース資産を除く）の減価償却方法について、従来は定率法によっておりましたが、第1四半期連結会計期間より定額法に変更しております。

この変更に伴い、従来の方法に比べて、当第2四半期連結累計期間の「塗料関連」のセグメント利益が10,932千円増加し、「自動車製品関連」のセグメント利益が54,366千円増加しております。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

1株当たり四半期純利益金額及び算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
1株当たり四半期純利益金額	33円62銭	53円98銭
(算定上の基礎)		
四半期純利益金額(千円)	743,211	1,193,513
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る四半期純利益金額(千円)	743,211	1,193,513
普通株式の期中平均株式数(千株)	22,108	22,111

(注) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

2 【その他】

第108期(平成25年4月1日から平成26年3月31日まで)の中間配当については、平成25年11月6日開催の取締役会において、平成25年9月30日の最終の株主名簿に記載又は記録された株主又は登録株式質権者に対し、次のとおり中間配当を行うことを決議いたしました。

- | | |
|----------------------|-------------|
| ① 配当金の総額 | 88,775,176円 |
| ② 1株当たりの金額 | 4円 |
| ③ 支払請求権の効力発生日及び支払開始日 | 平成25年11月29日 |